

小樽市官民連携プラットフォーム テーマ型提案 エントリーシート

1 提案を募集する地域課題	
(1) 募集テーマ名 (※30文字以内)	オーバーツーリズムの未然防止・抑制 ～「観光がもたらす恩恵」と「市民の安心快適な暮らし」の両立による持続可能な観光地域づくり～
(2) 解決したい地域課題の概要	・観光客増加に伴う観光地や公共交通機関等の混雑 及び マナー問題の顕在化
(3) 課題を取り巻く背景と現状	<p>・公共交通や観光地の混雑</p> <p>JR 函館線（小樽～札幌）や市内バス路線（天狗山ロープウェイ線、祝津線、朝里川温泉線）において、観光客の急増により、住民や観光客が「バスに乗れない」、「大きな荷物が占領しており JR を利用しづらい」など、過度の混雑が生じている。</p> <p>・道路の渋滞や混雑</p> <p>道道小樽港線（小樽運河付近）において、観光バス駐車場への入場待ちのバス列が路肩に駐車することにより、住民や観光客等の車の通行に支障が出ており、過度の混雑が生じている。</p> <p>・マナー問題</p> <p>一部地域において、路上での写真撮影や他人の土地への無断侵入、ごみのポイ捨てなどの迷惑行為が生じている。</p> <p>令和 7 年 1 月 23 日には朝里駅周辺の鉄道敷地内に入り写真撮影していた観光客が列車に轢かれ死亡した事故が発生</p>
(4) 課題に対する本市のこれまでの取組	<p>令和 7 年 2 月、行政、市民団体、事業者、交通事業者等が参画する【小樽市オーバーツーリズム対策連絡協議会】を設置。地域一体の体制で現状、課題の整理、地域住民や事業者へのヒアリングを行い、対策を協議し、以下の事業を実施（国の補助金を活用）</p> <p>受入環境の整備・増強</p> <p>・観光バス駐車場周辺の路上駐車対策（警備員配置、除排雪）など</p> <p>需要の分散・平準化</p> <p>・早朝に楽しめるソフツや北運河方面への回遊性向上ツアー（実証）</p> <p>マナー違反行為の防止・抑制</p> <p>・旅AI旅カにおける注意喚起・マナー啓発（SNS・インフラ）</p> <p>・旅カにおける注意喚起・マナー対策（警備員・看板配置）など</p> <p>地域住民と協働した観光振興</p> <p>・観光が地域に与える影響を地域で共有する取組</p> <p>調査・分析</p> <p>・デジタル技術活用オーバーツーリズム実態調査</p>

	より詳細については下記小樽市 HP をご覧ください。 (https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2026012200045/)
(5) 本市が想定する解決策の例	<ul style="list-style-type: none"> ・需要（場所や時間等）の分散、平準化による混雑緩和 ・旅マエ・旅ナカにおける注意喚起、マナー啓発 ・受入環境の整備、増強 ・観光が地域にもたらす恩恵の見える化 など
(6) 本市が想定する民間企業等へのメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・【オーバーツーリズム対策連絡協議会】の構成団体との関係構築 ・他地域、事業者への横展開によるビジネス化 ・公的機関の補助金活用の可能性（初期投資リスクの軽減）
(7) 本市から提供できるリソース等	<ul style="list-style-type: none"> ・市保有施設の利用や関係団体との調整支援 ・市保有の資料・データ等の提供 ・市のSNS、HP、広報誌等を活用した幅広い事業PR

2 募集概要	
(1) 募集期間	掲載日～令和9年3月31日
(2) 提案の選定方法 (該当するものに○)	<input type="radio"/> 特に選定しない（採用数を絞込まない）
	<input type="radio"/> 審査による選定等を実施（採用数を絞り込む）
	<input type="radio"/> 提案を参考に、あらためて公募等の手続を実施
	<input type="radio"/> その他〔 〕
(3) 予算措置の可能性 (該当するものに○)	<input type="radio"/> 予算措置の予定無
	<input type="radio"/> 内容次第で予算要求への反映等の可能性有
(4) 募集対象の提案内容 (該当するものに○)	<input type="radio"/> 提案及び連携事業者の募集
	<input type="radio"/> 提案のみの募集
(5) 備考/その他参考情報	持続可能なオーバーツーリズム対策を推進するため、行政予算に依存せず自立的な運営が可能で、地域課題の解決に貢献し得るビジネスモデルを有する民間事業者からの事業提案を特に期待しています。

3 担当部署情報	
(1) 所属部署名	小樽市 産業港湾部 観光振興室
(2) 内線番号	7450
(3) 代表メールアドレス	kanko@city.otaru.lg.jp